

平成 30 年度 茨城全県模試 3 年生第 1 回
(平成 30 年度 茨城統一テスト 3 年生第 2 回)

採点規準詳細

◇今回のテストについて採点規準の詳細を示しています。

■国語

◇記述問題の誤字は減点。

◇漢字採点規準…最後にあります。

一 (三)

- ・同趣旨○。
- ・35字以上40字以内であること。
- ・誤字減点。
- ・二文以上で書いているもの可。
- ・「違い」という語を用いていること。「違う」「違って」などと活用して用いたものは×。

【模範解答例】

二人とも素敵な子で、どちらかに決められるほど大きな違いがあると考えていないため。

○の例

○_A二人は見た目や性格は違うけれど、二人とも素敵なのは違いがないと思うから。

○_Bどちらが素敵かという点では、大きな違いを見つけることができないと思っている。

○_Cあかねちゃんがぜんぜんと言うほど二人の素敵さに違いがあるとは思えないため。

×の例

×_A二人の性格や見た感じは全く違うけれど、どちらも大きな違いはあるとは思えないため。

→「どちらも大きな違いはない」表記はあるが、「素敵さ」のような評価の基準がないため、「二人の男子についてどのように考えているか」について言及していないため。

×_B森くんはあかねちゃんと同じバスケ部で林くんはルツと同じ飼育クラブという違いのため

→クラブの「違い」で書いているものは×。

×_C森くんと林くんは、年も同じだし、同じ性別なので違いはそれほどないと思っている。

→「違いはない」という方向性ではあるが、「違い」が「素敵さ」のようなプラス面で書かれていないため。

二 (四)

- ・同趣旨○。
- ・35字以上40字以内であること。
- ・誤字減点。
- ・二文以上で書かれているもの可。
- ・「～という認識」に自然につながるように書いてあること。
- ・文末句点×。
- ・「肉や魚」・「生命」という二語が用いられていること。順序不問。

【模範解答例】

日々食べている肉や魚は生きた動物の身体の一部であり、その生命をもらっているのだ

○の例

- _A人間と同じように生きている、肉や魚の生命を自分たちはもらって食べているのだ
○_B自分たちの食べものは、手足のある動物や生きた体の一部である肉や魚の生命だった
○_C私たちが日々食べている肉や魚の切り身が、生命ある動物の身体の一部なのである
⇒「生命あるものの一部を食べている」という視点で説明しているようなものも可。
○_D食物の肉や魚は生き物の生命であるという認識や、それらの育つ環境を大事にしよう
⇒傍線イで始まる段落の最終文にある「海を大事にしようという発想」までを書き入れていても許容とする。ただし、このような環境問題だけで書いているものは×。

×の例

- ×_A肉や魚が動物の一部であると認識しなければ、食べることが生命をもらうことだ
→P 4・7 行目をそのまま抜き出すと「～認識しなければ～（～知らなければ）」という仮定形になる。加工せず、このような形のまま用いたものは×。
×_B自分が食べているのが肉や魚の一部でありまたこういう事は生命をもらうことなのだ
→「食べているのが肉や魚の一部」が×となる。「動物の（身体の）一部」であることを表現してほしい。「魚」には該当するかもしれないが、「肉の一部」を食べているように読めてしまう。
×_C肉や魚は、もともと生きていた動物の身体の一部を食べて、生命をもらっている
→表現×。「肉や魚」を主語にしているため、「肉や魚が身体の一部を食べている」という意味になる。
×_D肉や魚も、もとはそれぞれの地で生きていた生命なのだから、大切にしていこう
→後半の「命を大切に」という締めくくり方が×。このようなことは述べていない。

五（三）

- ・同趣旨○。
- ・45字以上50字以内であること。
- ・誤字減点。
- ・二文以上で書かれているもの可。
- ・「～から。」につながる形で書いていること。
- ・文末句点×。
- ・「**重さ**」・「**男性**」の二語を用いて書いていること。

【模範解答例】

寒中の寒さが赤い口紅に視覚的な重さをあたえ、それが言葉の重さ、辛辣さへと男性の気持ちの中で転換される（から。）

○の例

○_A寒中の寒さは赤い口紅に視覚的に重さを与え、その**重さ**は**男性**の中で言葉の**重さ**となり辛辣さへと転換される

○_B寒中の寒さが、視覚的に**重さ**を与え、彼女のくっきりと赤い口紅を経由して**男性**にとっての辛辣な言葉となる

×の例

×_Aその唇のあいだから自分に向けて発せられる言葉の**重さ**、つまり辛辣さへと、**男性**の気持ちの中で転換される

→「赤い口紅」がないと「視覚的」につながらないため、「重さ」に結びつかない。「赤い」はなくても許容とするが、せめて「口紅」「唇」は事実上、必須語と考えられる。

×_B寒中の寒さが与えている視覚的**重さ**が**男性**に向けて発せられる言葉の重さ、辛辣さへと転換される

→「寒中の寒さ」が視覚的なのではない。×_A同様「赤い口紅」がないため、視覚的→重さの流れにならない。

×_C赤い口紅に、視覚的な**重さ**をあたえられ自分に向けて発せられる言葉を辛辣さへと**男性**の中で転換された

→「赤い口紅」があるので、一見「視覚的→重さ」の流れがつかめているようだが、ただ赤さだけで、「寒さ（寒中）」と結びついていない。

■数学

2(1) $(x-8)(x-3)$ など○

3(1) $\angle DAB=21^\circ$ など○

3(2) 3万5百 など○

3(3) $\frac{35}{100}$ は○, $\frac{7}{20}$ は×

4(1) $-2(x-5)$ など○

5(1)ア DC も○

5(1)イ $\angle DCA$ も○

7(2) $p=36$ 分の 11 など○

■英語

1(4)① 五 ○

five ×

2(2)⑥ homes, home ○

3(3)② guide, bring ○

5(2)② six → 6 ×

6

☆各5点満点。

☆指定語の脱落は×。

☆減点法：文頭の小文字書き出し・符号の誤用等は1か所に限り減点(－2点)。2か所以上あるものは×。

☆その他具体例

6(1)

Watching → Seeing ○

movies → films ○ pictures ×

for → to ○

6(2)

watch → see ○

movie → film ○ picture ×

next → this ○

■社会

◇漢字指定のないものはひらがな書き○

◇漢字・字数指定のあるものは、指定外×

1(6)

◇「昼」「夜」の語をきちんと用いていないものは不可。

◇「昼夜が逆になっている」という内容が読み取れれば○とした。

3(3)

◇記号が「い」でないものは不可。

◇「キトがアンデス山脈の高地に位置していること」が読み取れれば○。

4(4)

◇「武家社会」「御成敗式目(貞永式目)」の語をきちんと用いていないものは不可。

◇「武家社会の慣習にもとづいたこと」という内容と「御成敗式目」が読み取れれば○とした。

■理科

◇漢字指定のないものはひらがな書き○

2(1)あ マグネチュード, マグニチュウド, マグニチュード(M), M(マグニチュード) ○

3(2) 血赤素, 血球素, 血色素, ヘモグロビン色素 ○

3(3) 「二酸化炭素」の語を用いていないものは不可とした。

「二酸化炭素を多く含む血液である」ことが読み取れれば○とした。

4(3) 「大気圧」の語を用いていないものは不可とした。

(びん内の酸素が鉄と結びつくことでびん内の気圧が,)に続く文で,「大気圧よりも小さくなった」ことが読み取れば○とした。

(2)

希

(1)

略

—
(一)

望

(3)

豊

富

×
宀
はねている